

## 開発手順マニュアル

ただいまの時刻 06/10/09 09:43:37

### 目次

開発手順マニュアル
目次
連絡事項
ショートカット
チュートリアル
eclipseでのアプリケーションの実行方法
VSSの使い方
eclipseでの Ctr+s時のフォーマット解除
jar生成配布まで簡略版
IDEでのアプリケーションの実行方法
ヘボン式ローマ字綴り表
Page/Dto/Entityクラスのフィールドとテーブルのカラムとの型のマッピング
★★ 注意事項 ★★
はじめに
目的
すぐに開発に入れる方
いろいろ初めの方
作業体制
プロジェクトメンバー
発注元
最終顧客
関連チーム情報
開発者用Wiki(当ページ)の運用指針
目的
運用指針
運用例
社内環境情報
目的
内容
開発プロセスルール
目的
内容
開発関連のドキュメント情報
目的
内容
開発環境
使用プロダクト
目的
内容
開発環境内容物件
目的
内容
階層に関して
目的
内容
構築編
目的
内容
統合開発環境(IDE)の導入手順
目的
内容
開発手順
目的
内容
開発方針
目的
内容
画面ID
アプリケーション構成
ローマ字
各クラスの作成方針
規約
Html
コーディング規約
Java
パッケージ構造
クラス命名規約
コーディング規約
社内規約
コーディング上の注意
Page/Dto/Entityクラスのフィールドとテーブルのカラムとの型のマッピング
その他連絡事項!?
フレームワークの使用例
目的
内容
使用するフレームワークに関して(解説サイト紹介)
その他リファレンス
チュートリアル
ステップ1. Teedaを使用したプレゼンテーション層辺りを理解してみる
ステップ2. DBFluteを使用した業務ロジック層およびDB層辺りを理解してみ
る
ステップ3. Teedaを使用した実装サンプル
ステップ4. DBFluteを使用した実装サンプル

[項目辞書](#)  
[目的](#)  
[内容](#)  
[トラブルシューティング](#)  
[目的](#)  
[内容](#)  
[単体テスト環境でのテスト実施手順](#)  
[目的](#)  
[内容](#)  
[単体テスト環境にモジュールをアップするには](#)  
  
[開発ツール関連情報](#)  
[目的](#)  
[内容](#)  
[CheckStyle文法メモ](#)  
[TracWiki文法メモ](#)  
[バックアップ](#)

## 連絡事項

[連絡事項](#)

## ショートカット

### チュートリアル

★[チュートリアル](#)

### eclipseでのアプリケーションの実行方法

★[eclipseでのアプリケーションの実行方法](#)

### VSSの使い方

★[VSSの使い方](#)

### eclipseでの Ctrl+s時のフォーマッタ解除

★[eclipseでの Ctrl+s時のフォーマッタ解除](#)

### jar生成配布まで簡略版

★[jar生成配布まで簡略版](#)

### IDEでのアプリケーションの実行方法

★[IDEでのアプリケーションの実行方法](#)

### ヘボン式ローマ字綴方表

★[ヘボン式ローマ字綴方表](#)

### Page/Dto/Entityクラスのフィールドとテーブルのカラムとの型のマッピング

★[Page/Dto/Entityクラスのフィールドとテーブルのカラムとの型のマッピング](#)

## ★★ 注意事項 ★★

- ★ ページの一部が、スクロール化され表示が見えなくなる場合があります。その場合は、ブラウザのウィンドウを広げてください。
- ★ 目次が消える場合があります。"F5" して…。

## はじめに

### 目的

当ページは、新規のプロジェクト参加者が、容易にGプロジェクト開発フェーズへ参加できるように導くことを目的として作成しています。  
**新規のプロジェクト参加者は、一週り目を通してください。**  
 足りない記述もあると思いますので、個別に載せている参考URLを参照してください。

### すぐに開発に入れる方

- ★ 開発フェーズへ入る為、以下を実施してください
  - a) [統合開発環境\(IDE\)の導入手順](#)で、開発環境を構築する